

平成29年定期総会

議 案 書

日 時 平成29年6月27日(火)

午後2時00分から

場 所 さくらホール (大ホール)

(武蔵村山市民会館)

※ 本議案書は総会当日必ずご持参願います。

公益社団法人

武蔵村山市シルバー人材センター

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター

平成29年 定期総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 表 彰
- 4 武蔵村山市長あいさつ
- 5 来賓祝辞
- 6 資格審査報告
- 7 議長選出
- 8 監査結果報告
- 9 報告事項
 - (1) 平成28年度事業報告について
- 10 審議事項
 - 議案第1号 平成28年度決算の承認について
 - 議案第2号 役員を選任について
- 11 閉会のことば



監 査 報 告 書

平成29年4月25日

公益社団法人
武蔵村山市シルバー人材センター
会 長 森脇 義二郎 殿

公益社団法人
武蔵村山市シルバー人材センター
監 事 川 野 益 弘 ⑩
監 事 廣 瀬 孝 子 ⑩

私達は、公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成28年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査報告

一 公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成28年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターの平成28年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

報告事項(1) 平成28年度事業報告について

平成28年度 事業報告

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

I 事業の概要

平成28年度のシルバー人材センター事業が終了しましたので、その概要を報告いたします。

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターは、働く意欲ある市内高齢者の皆様の多様な就業ニーズに応えながら地域社会の日常生活に密着した就業機会を確保・提供し、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進を図ることにより武蔵村山市の発展に少なからず貢献しております。

団塊の世代が既に65歳を超えたことで、高齢者人口がさらに増加する中、働く意欲を持つ高齢者が年齢に関わりなく働ける社会を実現することは、健康寿命の維持・増進につながり、社会保障負担の軽減のためにも早急に実現していかなくてはならない課題であります。

また、生産年齢人口の減少が進行する状況下、人手不足のサービス業や介護、育児等の現役世代を支える分野で高齢者の就業機会を増やすことは、経済・社会の持続的発展のためにも必要不可欠な喫緊の課題であります。

センター事業の活性化は、生きがいを持ち社会の担い手として活躍する高齢者を増加させ、以上の諸課題解決に大きく寄与するものであります。

皆様ご存じのとおり私ども武蔵村山市シルバー人材センターは、人口5万人を超える全国のセンターの中で入会率が第1位です。これは設立から今日に至る37年間、変わることなく不動であり、極めて誇らしいことであります。

そのような中、当シルバー人材センターは、藤野市長の深いご理解の下、市ご当局からの積極的なご支援を頂きながら、重点事業推進事業における就業開拓の精力的な活動等が功を奏し、前年度を大きく上回る成果をあげることができました。これは当センターへの市・国・都からの補助金額に対して実に1.2倍もの費用対効果をあげており、地域に対して大きな経済効果を生み出しており、センターにおいて会員が元気で働くことにより益々健康になり、ねたきりや病気に罹りにくくなって医療費を抑制する効果や要介護状態の発生を予防することにつながっている統計調査結果が出ております。

さらに健康で働く意欲ある高齢者のために、希望にそった就業機会を確保し、生活感の充実や福祉の増進を図る一方、社会奉仕活動では、市が設置した案内

板等の清掃を積極的に行い、当市の美しい自然を守る環境美化に努めました。

少子高齢化、核家族の増大を背景とした空き家問題の深刻化にいち早く対応、東京都で2番目となる「空き家情報の提供に関する協定」を武蔵村山市と当センターの間で締結し、平成28年度も「空き家管理作業受託」を市内全域にPRするとともに受注拡大に取り組み、本年3月末までに受注件数52件、契約金額203万7,618円の実績をあげることができました。

また、刃物研ぎ業務も大変好評で、段階的に受注範囲を市内全域に拡大し、累計受注件数で2,707件、売上金額は281万2,800円、本数で7,791本と、予想を上回る大きな実績をあげることができました。

ひまわりガーデン武蔵村山の管理受託業務も5年目となり、市章をあしらったシンボリックな花壇や家族で楽しめる「ひまわり迷路」を作るなど、様々な工夫を凝らしたこともあって、来場者も過去最高を記録、前年度と比べ8,050人も増え、全国各地から2万385人もの方々にご来場いただくことができました。

安全就業については、安全管理委員会が中心となって、熱中症対策として夏用帽子の販売と定期総会の会場での「熱中症対策用クールスカーフ」の配付や刈払機安全講習会を開催、交通安全対策においては、東大和警察署交通課及び市防災安全課のご協力を得て「歩行者事故防止講習会」を開き、シミュレーターを使用しながら視野の広さと反応、速度予測及び判断力等を参加会員に体験してもらいました。入会会員全員に対しては、安全マニュアルを配布するとともに、安全管理委員会による就業現場の巡回指導パトロールを実施し会員の安全確保に努めました。また、膝痛(ヒザイタ)予防体操講習会や歩行者事故防止講習会・転倒予防講習会など高齢者の足元の事故についての予防講習を重点的に開催し、事故予防に全力を挙げて取り組みました。

さらに初めての試みではありますが、東京都の補助対象となっている重点推進事業の一つであります相談事業の一環として、85歳以上の高齢会員を対象に「メンタルケア」を実施しました。具体的には引きこもりやストレスの解消・生活の悩み、地域社会とのつながり等についての相談・支援をするため、専門職員により対象会員30人に対しカウンセリングを行ったものであります。

会員数は、前年度に比べ21人減の1,122人となりましたが、昨年4月から本年3月までの1年間に就業したことがある会員の割合は、前年度の80.1%から83.6%となり、3.5ポイント増となりました。

契約件数は、行政や民間事業所等を訪問し、就業機会の確保に努めた結果、前年度より89件増の5,937件となり、契約金額は、前年度より1,272万3,819

円増の 4 億 6,871 万 1,993 円となりました。内訳は、公共事業が前年度に比べて 931 万 9,657 円増の 2 億 7,292 万 9,460 円で民間事業では前年度に比べ 340 万 4,162 円増の 1 億 9,578 万 2,533 円となりました。

平成 28 年度から着手しました「武蔵村山派遣事務所」の開設準備をはじめ、武蔵村山市による介護予防・日常生活支援総合事業への参入を目指して、協議体に参加するとともに、福祉家事援助事業の強化に努め、働く意欲を持つ高齢者のために様々な労働環境の整備や調査研究を積み重ねた結果、平成 29 年度より無事、運営につなぐことができたところであります。

今の当シルバー人材センターを樹にたとえますと、この初年度は、まだ幹から小さな枝葉が顔をのぞかせた程度かもしれませんが、月日をかけて肥料と水を与え続けることで、数年後には、その枝葉が花や実をつけて生い茂り、樹全体もこれまでも増して我がまちに深く根をおろし、必要とされ、愛される、逞しい「シルバーツリー」に大きく成長していくものと確信しています。

このように新規事業への参入が実現して将来に新たな夢が描けるようになり、また基幹となる本来の事業実績が着実に伸びましたのは、会員皆様のご努力はもちろんのこと、何よりも藤野市長はじめ市ご当局の絶大なるご支援、そして武蔵村山市民の方々や関係諸団体の皆様からの心温まるお力添えのたまものでございまして、会員・役職員一同、心より感謝申し上げます、事業報告の概要といたします。

II 事業の詳細

1 会員の現況（平成29年3月31日現在）

(1) 会員数

男 690人 女 432人 合計 1,122人

(2) 会員平均年齢

男 74.3歳 女 73.3歳 全体 73.9歳

(3) 地区別会員登録状況 (人)

区分	東 部	中 部	西 部	緑が丘	南 部	計
男	62	97	148	148	235	690
女	36	57	103	117	119	432
計	98	154	251	265	354	1,122

(4) 年齢別会員登録状況 (人)

区分	～59	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳～	計
男	2	15	134	236	203	100	690
女	0	20	108	143	113	48	432
計	2	35	242	379	316	148	1,122

(5) 入退会の状況 (人)

月 別	入会	退 会					計
		病気	就業	死亡	転出	その他	
平成28年4月	26	5	2	1	1	12	21
5月	13	7	2	0	1	1	11
6月	1	1	0	0	0	3	4
7月	12	0	0	0	0	0	0
8月	5	1	1	3	1	4	10
9月	8	1	0	2	0	2	5
10月	15	6	1	1	2	6	16
11月	4	0	0	0	0	0	0
12月	7	0	0	1	3	32	36
平成29年1月	7	1	2	0	0	1	4
2月	2	1	1	0	1	0	3
3月	0	4	1	2	0	4	11
計	100	27	10	10	9	65	121

2 事業実績

(1) 月別事業実績

月別	月末会 員数	受託 件数	就業人員		契約金額			
			延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
28年 4月	人 1,148	件 461	人 2,279	日人 10,561	円 30,748,154	円 2,072,168	円 2,207,647	円 35,027,969
5月	1,150	505	2,460	10,929	33,410,636	1,795,600	2,957,361	38,163,597
6月	1,147	522	2,602	11,403	35,948,746	2,707,559	2,083,891	40,740,196
7月	1,159	550	2,915	12,944	41,808,254	3,062,983	2,294,885	47,166,122
8月	1,154	427	2,036	10,288	32,298,880	2,079,563	2,891,186	37,269,629
9月	1,157	535	2,591	11,347	36,940,907	2,498,284	3,286,707	42,725,898
10月	1,156	619	3,293	12,061	37,269,713	2,734,580	3,225,565	43,229,858
11月	1,160	566	2,737	11,478	35,110,269	2,210,743	4,414,637	41,735,649
12月	1,131	587	2,872	10,919	31,541,364	2,251,068	3,793,312	37,585,744
29年 1月	1,134	349	1,634	9,403	28,544,520	1,472,383	3,940,228	33,957,131
2月	1,133	414	1,939	9,558	28,791,085	16,00,658	3,386,413	33,778,156
3月	1,122	402	2,171	11,678	33,045,577	1,608,142	2,678,325	37,332,044
合計		5,937	29,529	132,569	405,458,105	26,093,731	37,160,157	468,711,993

(2) 公共・民間別事業実績

受託別	受託 件数	就業人員		契約金額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	計
公共	件 982	人 11,585	日人 70,279	円 228,341,827	円 21,322,168	円 23,265,465	円 272,929,460
民間	4,955	17,944	62,290	177,116,278	4,771,563	13,894,692	195,782,533
合計	5,937	29,529	132,569	405,458,105	26,093,731	37,160,157	468,711,993

(3) 職群別事業実績

職業別	公共		民間		合計	
	延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金
1.技術群	日人 3,564	円 7,818,458	日人 658	円 1,082,070	日人 4,222	円 8,900,528
2.技能群	846	6,395,475	13,655	28,520,194	14,501	34,915,669
3.事務整理群	212	866,075	236	1,196,000	448	2,062,075
4.管理群	16,056	48,744,967	7,001	20,044,974	23,057	68,789,941
5.折衝外交群	210	288,640	731	2,461,370	941	2,750,010
6.軽作業群	33,283	122,756,519	34,120	111,945,058	67,403	234,701,577
7.サービス群	13,401	26,945,918	5,889	11,866,612	19,290	38,812,530
8.その他	2,707	14,525,775	0	0	2,707	14,525,775
合計	70,279	228,341,827	62,290	177,116,278	132,569	405,458,105

3 会員就業状況

(1) 年齢別就業実績 (平成 28 年度中)

区 分	~59 歳	60~64 歳	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80 歳~	最高年齢
	人	人	人	人	人	人	歳
男	1	11	105	186	177	89	90
女	0	15	91	126	97	40	93
計	1	26	196	312	274	129	

(2) 月別就業実績

月 別	月末会員数	就業実人員	就業率	月 別	月末会員数	就業実人員	就業率
	人	人	%		人	人	%
28 年 4 月	1,148	761	66.3	11 月	1,160	824	71.0
5 月	1,150	804	69.9	12 月	1,131	793	70.1
6 月	1,147	800	69.7	29 年 1 月	1,134	748	66.0
7 月	1,159	801	69.1	2 月	1,133	768	67.8
8 月	1,154	762	66.0	3 月	1,122	779	69.4
9 月	1,157	800	69.1	月別平均就業率			68.6
10 月	1,156	795	68.8	年間累計就業率			83.6

(3) 男女別就業率

男 82.5% 女 85.4 %

4 事業計画実施状況

事業計画項目	実 施 内 容
1 情報の収集・提供及び調査研究	<p>広 報</p> <p>① 市報「むさしむらやま」に会員入会説明会の記事を掲載し市内高齢者に会員の参加を呼びかけた。(28.4 月~29.3 月)</p> <p>② 会報武蔵村山「シルバーだより」を 31,000 世帯に全戸配布し、市内全域に受注拡大・開拓・新入会員の獲得を目的とした PR を行った。(28.9 月・29.3 月)</p> <p>③ 「かたくりの湯」施設内にしるばっ娘手工芸品販売コーナーを設け、毎月最終土曜日に定例販売をおこない広くセンター PR に努めた。(28.4 月~29.3 月)</p> <p>④ 「第 11 回村山デエダラまつり」に参加し、財団貸与の「シルバーくん」の着ぐるみにより来場者に対し PR 用品を配布し、テント内においては「しるばっ娘」が手工芸品の販売を行った。(28.10.29 日~30 日)</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>⑤ ホームページを改良・更新し、センター情報や活動、仕事の内容を写真やデーターを追加充実させることにより利用者からセンターにアプローチをしやすく改善した。 (28.4月～29.3月)</p> <p>⑥ 第6ブロック共同により「使い捨てマスク」を3,000個作製し、各種イベント会場等で来場者に配布し、年間を通じ広くセンターPR活動を実施した。 (28.10月～29.3月)</p> <p>⑦ 写真同好会が武蔵村山病院にて写真展を開催する際にセンターPRを実施し、案内ハガキを1,000枚関係機関へ送付しPRに努めた。 (28.10月4日～28日)</p> <p>⑧ 自由民主党活性化連盟総会への参加について、全国シルバー人材センターへの補助金等の動向についての議論に参加し情報を収集した。 (28.10月5日)</p>
2 研 修 講 習	<p>① しごと財団監事研修会 しごと財団主催による決算に向けた監事研修会を「東京しごとセンター」において監事2名が参加した。 (28.4月)</p> <p>② 植木技能研修会 日本庭園教会の協力により植木剪定就業会員7人が植木剪定に関する知識の習得のため専門講師の研修を受講した (28.10月)</p> <p>③ シルバー人材センターフォーラムへの参加 三役が東京しごと財団主催によるシルバー人材センターの在り方に対する基調講演及び各センターによる事例発表の講演を受講した。 (28.11月)</p> <p>④ 役員研修「経営管理」への参加 会長が東京しごと財団主催による計画的な予算執行及び予算管理についてのセミナーに参加した。 (29.3月)</p> <p>⑤ 接遇研修会 各職群班班長39名に対し接遇研修会を実施した。 (29.2月)</p> <p>⑥ 第6ブロック三役研修会 第6ブロック主催により「介護予防・日常生活支援総合事業」について公益社団法人長寿社会文化協会 浜洋子講師により講演会を実施され三役が受講した。 (29.2月)</p>

事業計画項目	実 施 内 容
<p>3 就業機会の開拓と提供</p>	<p>《開 拓》</p> <p>① 重点事業推進委員会によって就業開拓専門員及び重点推進事業委員により市内企業・一般家庭・行政を訪問し、センターPRを行い仕事の開拓を行った。</p> <p style="text-align: right;">(28.4月～29.3月)</p> <p>② 全国シルバー人材センター協会と連携し武蔵村山市長及び武蔵村山市議会に対し「社会の支え手」を実践するシルバー人材センターへの支援の要望文書を手渡し広く協力を呼びかけた。</p> <p style="text-align: right;">(28.10月)</p> <p>③ 自由民主党シルバー人材センター活性化議員連盟に対し、広く平成29年度予算について概算要求等をしたところ育児・介護分野の就業機会の提供に積極的に取組むセンターに対し重点的に補助金を交付する仕組みが創設された。</p> <p style="text-align: right;">(28.10月)</p> <p>④ 三役が市長を表敬訪問し、「シルバー人材センター事業に対する要望書」を手渡し高齢者の就業機会の確保について説明・要望を行った。</p> <p style="text-align: right;">(28.10月)</p> <p>⑤ 市長への年頭挨拶において三役が、来年度においても、引続き就業の継続と新規事業の受注依頼を行った。</p> <p style="text-align: right;">(29.1月)</p> <p>⑥ 重点事業推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物研ぎ事業の拡大、充実について検討 ・引き続き「空き家管理作業委託」の拡大と充実について検討 ・刃物研ぎの出張作業の実施 年間 65 か所にて実施しセンター施設及びデリバリーを含めると受注件数 1,077 件で実績金額では 1,260,200 円となった。また平成 26 年 9 月開始からの累計では延受注件数が 2,707 件で総実績金額では 2,812,800 円となる。 ・空き家管理実績については、受注件数が 37 件で総実績では 1,495,588 円となっている。累計では平成 27 年度と合わせると受注件数で 52 件となり実績金額だと 2,037,618 円にもなりました。 <p>《提 供》</p> <p>月平均では、契約件数 495 件・延日人員 11,047 人分の仕事を提供することができた。</p>
<p>4 相 談</p>	<p>① 特設相談及び事務局での常時相談受付</p> <p>毎月 20 日（休日の場合は翌日）を特設相談日として、高齢者の就業相談に常時応じた。また毎月第 3 水曜日に入会説明会を開催し、合計 100 名が事業の趣旨に賛同し入会した。</p>

事業計画項目	実 施 内 容					
	受付状況は次表のとおり					
	月別	件数	入会	月別	件数	入会
	28・4月	26	26	11月	4	4
	5月	14	13	12月	7	7
	6月	9	1	29. 1月	10	7
	7月	12	12	2月	15	2
	8月	5	5	3月	15	0
	9月	14	8	合 計	148	100
	10月	17	15			
	<p>② 未就業会員仕事説明会及び相談 28年度未就業会員(239名)に対し就業希望を調査し、希望会員(34人)に就業相談を行った。(28.10月)</p> <p>③ 未就業会員対象事業説明会において、未就業会員名に対し事業説明を行い賛同した全員が自転車道剪定委託業務において就業した。 実績金額：3,069,000円 就業会員 39人 就業延人員 347.5日人 (28.11月)</p> <p>④ 就業会員「メンタルケア」事業の相談実施 30人の主に85歳以上の高齢会員を中心に専門職員が1対1の対話方式により就業や健康、日々の生活状況などに関することを把握し助言することにより生活感の向上を図ることを目的としたメンタルケアを実施した。(28.10月～29.3月)</p>					
5 安全管理	<p>① 防犯・交通安全 「シルバーだより」において防犯及び交通安全に関する記事を掲載し注意を喚起した。(28.9月 29.3月)</p> <p>② 安全管理委員会 ・熱中症対策 会員対象夏用帽子の販売 (28.5月～) ・定期総会会場において「熱中症対策用クールスカーフ」を会員に配布し夏場の対応に備えた。(28.6月) ・「安全・適正パトロール」を財団の専門指導員とともに就業現場に訪問し指導・点検を行った。(28.7月) ・安全横断幕を、安全強調月間にセンター施設に掲揚し、また、安全腕章を就業会員に配布して安全就業啓発活動を実施した。(28.7月 12月) ・就業現場安全巡回パトロール指導</p>					

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>「安全就業強化月間」に伴い、安全管理委員による職種別巡回指導を実施し、その場において安全就業パンフレットを就業会員に配布し、注意を喚起する啓発活動を行った。(28.6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全就業及び交通安全チラシを全会員に郵送し、安全に対し注意を喚起した。(28.5月) ・新入会員 100 名に対し安全マニュアル冊子を配布し、安全の普及に努めた。(28.4月～29.3月) ・財団主催により植木作業安全研修会が実施され、安全管理委員長・植木班長・事務局長が参加した。(28.4月) ・財団主催により安全リーダー研修に安全管理委員 2 名が参加し安全就業パトロール指導員の事故概要報告と転倒予防の講演会を受講した。(28.7月) <p>③ 安全講習会・研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刈払機操作安全講習会に専門講師を招き、講習会を開催し植木・除草班・ひまわり会員等 30 名が参加した。(28.8月) ・東大和警察署・武蔵村山市の協力により「歩行者事故防止講習会」を実施し会員 42 名がシミュレーターを使用し適正検査テストを体験、測定した。(28.12月) ・転倒防止講習会に専門講師に依頼し 16 名の会員が受講した。(28.9月) ・ひざ痛予防体操講習会に就業中の 75 歳～79 歳会員対象として 17 名が参加した。(28.11月) <ul style="list-style-type: none"> ・第 6 ブロック会員事故防止研修会に安全管理正副委員長と職員が参加した。(28.9月) ・「転倒予防」研修会に各職群班長等 39 名が参加した。(29.2月)
6 社会奉仕活動等	<p>① 防犯ボランティア活動 随時防犯パトロール用腕章・自転車プレートを身につけ日常生活の中でパトロールボランティアを行った。(28.4月～29.3月)</p> <p>② 「ひまわりガーデン武蔵村山」の種まきボランティアに市民ボランティア 490 人(内会員 21 人)が参加した。(28.5月)</p> <p>③ 定期総会において出席会員 134 人が、総会終了後、帰宅途上において清掃ボランティアを実施した。(28.6月)</p> <p>④ 計 6 回開催された会員研修会において、延べ 144 名の会員により、研修会終了後、帰宅途上において、市内清掃美化ボランティアを実施</p>

事業計画項目	実 施 内 容
	<p>した。 (28.6月～29.3月)</p> <p>⑤ 市民まつり会場にて清掃ボランティアを実施し、延 28 人の会員が参加した。 (28.10月)</p> <p>⑦ 社会奉仕活動委員会において「案内板」の清掃ボランティアに 58 人の会員が参加した。 (28.11月)</p>
7 各委員会の動向	<p>① 重点事業推進委員会 重点事業推進会議を計 16 回実施した。 (28.4月～29.3月)</p> <p>② 研修講習委員会 研修講習に関する企画立案のため計 4 回の会議を実施した。 (28.6月～28.3月)</p> <p>③ 社会奉仕活動委員 会員の社会奉仕活動に関する、企画立案のため計 2 回の会議を実施した。 (28.10月～2.11月)</p> <p>④ 就業相談委員会 入会説明会の進行及び資料提供、就業相談のため、月 1 回の入会説明会と就業相談を実施し、未就業会員の就業相談を随時実施し、延べ 148 人の相談を受付けた。 (28.4月～29.3月)</p> <p>⑤ 広報委員会 シルバーだよりの編集のため計 5 回の会議を実施した。 (28.7月～29.3月)</p>
8 その他	<p>① ひまわりガーデン武蔵村山が無事オープンし盛況を収めた。総来場者数は 2 万 385 人で、昨年を 8 千 50 人上回った。 (28.8月)</p> <p>② 市との空き家情報の提供に関する協定に伴い開始した空き家管理作業は、受注件数 52 件契約金額で 203 万 7,618 円もの実績をあげた。 (28.4月～29.3月)</p> <p>③ 東京しごと財団「適正就業巡回調査」が財団専門調査団によって実施調査された。 (28.10月)</p> <p>④ 公認会計士による予算及び決算会計指導が実施された。 (28.4月・29.3月)</p> <p>⑤ 市立第三中学校生徒職場体験学習において 4 人の生徒が 3 日間当センターにおいて職場体験を実施した。 (28.6月)</p> <p>⑥ 当センター会長及び理事・監事 3 名が財団より功労表彰を受賞した。 (28.6月)</p> <p>⑦ 特定期間引受配達地域指定郵便の発送を実施し会員募集に努めた。 (28.7月。12月)</p>

事業計画項目	実施内容
	⑧ 総合事業の開始に伴い第1回家事援助班会議に希望会員15名が参加した。 (28.7月)
	⑨ 写真同好会が武蔵村山病院にてセンターPR活動を兼ねて写真展を開催した。 (28.10月)

5 諸会議の開催状況

総会	開催年月日	議 題
平成28年 定期総会	28.6.17	監査結果報告 議案第1号 平成27年度決算の承認について 議案第2号 役員の選任について 報告事項(1) 平成27年度事業報告について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
第1回	28.4.27	<p>報告事項</p> <p>① 平成28年3月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 就業開拓提供委員会の実施について</p> <p>③ 公認会計士による会計決算実務指導の実施について</p> <p>④ 交通安全講習会の実施について</p> <p>⑤ 平成28年度正会員会費の納入・振込通知発送と受付開始について</p> <p>⑥ しごと財団「監事研修会」の実施について</p> <p>⑦ 平成27年度事業監査及び会計監査の結果報告</p> <p>⑧ 連合植木剪定安全就業研修会の実施について</p> <p>⑨ 平成27年度会計予算の流用(第1号)について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第1号 平成28年3月分正味財産増減計算・貸借対照表及び収支計算書について</p> <p>議案第2号 特別会員の入会について</p> <p>議案第3号 平成27年度補正予算(第2号)について</p> <p>議案第4号 平成27年度事業報告について</p> <p>議案第5号 平成27年度決算の承認について</p> <p>議案第6号 役員の選任について</p> <p>議案第7号 定期総会における会員表彰について</p> <p>議案第8号 会員の入退会について</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
第 2 回	28.5.25	① 平成28年4月分事業実施状況報告書について ② 就業開拓提供委員会の実施について ③ 公認会計士による会計実務指導の結果報告について ④ ひまわりガーデン武蔵村山種まきボランティアの実施について ⑤ 武蔵村山市運営資金貸付決定通知書の通知について ⑥ 総会連合理事長の挨拶文について ⑦ 財団表彰受賞について 審議事項 議案第 9 号 平成28年4月分正味財産増減計算・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について 議案第10号 平成28年定期総会の運営及び役割分担について 議案第11号 会員の入退会について
第 3 回	28.6.14	報告事項 ① 平成28年5月分事業実施状況報告書について ② 平成27年度センター別総事業実績 ③ 安全管理委員会の実施について ④ 市立第三中学校生徒職場体験学習の受入れについて ⑤ 熊本地震災害募金の支援について 審議事項 議案第12号 会員の入退会について
第 1 回 臨時理事会	28.6.17	審議事項 議案第13号 常務理事の選任について 新常務理事就任の挨拶
第 4 回	28.7.27	報告事項 ① 平成28年6月分事業実施状況報告書について ② 就業開拓提供委員会の実施について ③ 第2回安全管理委員会の実施について ④ 連合会長会議の実施について ⑤ 登記の完了及び公益インフォメーション変更届の提出について ⑥ 公益インフォメーション事業報告等に関する申請書類の提出について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p>⑦ ひまわりガーデン武蔵村山のオープンについて</p> <p>⑧ 税理士法人アーチとの会計業務支援に関する契約書の締結について</p> <p>⑨ 職場体験協力・生徒からの御礼の手紙</p> <p>⑩ 補助金等交付決定通知書について</p> <p>⑪ 第1・2回広報委員会の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第13号 平成28年6月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第14号 「固定資産修繕等積立資産」の一部取崩しについて</p> <p>議案第15号 平成28年度補正予算（第1号）</p> <p>議案第16号 会員の入退会について</p>
第5回	28.8.24	<p>報告事項</p> <p>① 平成28年7月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 重点事業推進委員会の実施について</p> <p>③ 財団安全リーダー会議の参加について</p> <p>④ 財団安全就業指導員の訪問パトロール指導の実施について</p> <p>⑤ ひまわりガーデン武蔵村山の閉園について</p> <p>⑥ 第4回～6回広報委員会の実施について</p> <p>⑦ 特定期間引受配達地域指定郵便の配送の実施について</p> <p>⑧ 第1回家事援助班会議の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第17号 平成28年7月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第18号 「嘱託職員雇用要綱」の一部改正について</p> <p>議案第19号 「委員会の設置等に関する規則」の一部改正について</p> <p>議案第20号 「シルバー派遣事業（一般労働者派遣事業）」導入について</p> <p>議案第21号 「公益財団法人東京しごと財団シルバー人材センター等労働者派遣事業実施要綱」の報告</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		<p style="text-align: center;">について</p> <p>議案第 2 2 号 「シルバー人材センター派遣労働者就業規則」の報告について</p> <p>議案第 2 3 号 「シルバー人材センター等労働者派遣事業に係る個人情報適正管理要綱」の制定について</p> <p>議案第 2 4 号 会員の入退会について</p>
第 6 回	28.9.28	<p>報告事項</p> <p>① 平成 2 8 年 8 月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 重点事業推進委員会の実施について</p> <p>③ 第 1 1 回デエダラまつりへの参加について</p> <p>④ 刈払機講習会の実施について</p> <p>⑤ 第 6 ブロック事故防止研修の実施について</p> <p>⑥ 第 1 回安全管理委員及び支援員による合同会議の実施について</p> <p>⑦ 写真同好会の「写真展」の実施について</p> <p>⑧ 就業会員メンタルケア事業の実施について</p> <p>⑨ 平成 2 9 年度配分金見積基準表の改正について</p> <p>⑩ 平成 2 8 年度第 1 回研修講習委員会の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第 2 5 号 平成 2 8 年 8 月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第 2 6 号 シルバー人材センター等労働者派遣事業計画書について</p> <p>議案第 2 7 号 高齢者施策を担うシルバー人材センターへの支援について (要請)</p> <p>議案第 2 8 号 会員の入退会について</p>
第 7 回	28.10.26	<p>報告事項</p> <p>① 平成 2 8 年 9 月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 重点事業推進委員会の実施について</p> <p>③ 第 1 1 回デエダラまつりへの参加及び社会奉仕活動の実施について</p> <p>④ 平成 2 8 年度正会員会費の納入について (未納会員)</p> <p>⑤ 武蔵村山市長へのシルバー人材センター支援についての要請実施報告について</p>

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		⑥ 第1回社会奉仕活動委員会の実施について ⑦ 「自由民主党活性化連盟」総会の参加について ⑧ 財団適正就業巡回調査の実施について ⑨ 転倒防止講習会の実施について ⑩ 植木班技能研修会の実施について ⑪ シルバー人材センター法制化30周年記念行事に係る表彰の決定について 審議事項 議案第29号 平成28年9月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について 議案第30号 会員の入退会について
第8回	28.11.22	報告事項 ① 平成28年10月分事業実施状況報告書について ② 重点事業推進委員会の実施について ③ 第11回デエダラまつりへの参加及び社会奉仕活動の参加について ④ 膝痛予防体操講習会の実施について ⑤ 平成28年度上半期中間監査の実施について ⑥ 財団シルバー人材センターフォーラムの開催について ⑦ 第2回社会奉仕活動委員会の実施について ⑧ 第3回安全管理委員会の実施について 審議事項 議案第31号 平成28年10月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について 議案第32号 嘱託職員雇用要綱の一部改正について 議案第33号 職員の勤勉手当に関する基準の一部改正について 議案第34号 会員の入退会について
第9回	28.12.26	報告事項 ① 平成28年11月分事業実施状況報告書について ② 重点事業推進委員会の実施について ③ 社会奉仕活動の実施について ④ 歩行者事故防止講習会の実施について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
		⑤ 職業安定部国庫補助金における経理指導について ⑥ 研修講習委員会の実施について ⑦ 社会奉仕活動委員会の実施について ⑧ 未就業会員就業対策事業の実施について ⑨ 特定期間引受配達地域指定郵便（年賀状）配送の実施について ⑩ 第4回 安全管理委員会の実施について 審議事項 議案第35号 平成28年11月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について 議案第36号 職員就業規則の一部改正について 議案第37号 育児・介護休業規程の一部改正について 議案第38号 育児・介護休業に関する労使協定の制定について 議案第39号 嘱託職員雇用要綱の一部改正について 議案第40号 会員の入退会について
第10回	29.1.25	報告事項 ① 平成28年12月分事業実施状況報告書について ② 重点事業推進委員会の実施について ③ 藤野市長への三役年頭挨拶の実施について ④ 平成28年（27.12～28.11月分）配分金支払証明書の送付について ⑤ 役員の改選事務日程報告について ⑥ メンタルケア事業の実施について ⑦ シルバー人材センター等労働者派遣事業変更に係る届出の受理について ⑧ 鈴木理事の入院及びお見舞いについて 審議事項 議案第41号 平成28年12月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について 議案第42号 平成29年度予算編成方針について 議案第43号 職員募集要項について 議案第44号 会員の入退会について

理事会	開催年月日	主 な 会 議 議 題
第11回	29.2.22	<p>報告事項</p> <p>① 平成29年1月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 第6ブロック三役研修会の実施について</p> <p>③ 安全管理委員と安全対策支援員による合同会議の実施について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第45号 平成29年1月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第46号 平成29年度事業計画について</p> <p>議案第47号 平成29年度会計予算について</p> <p>議案第48号 資金調達及び設備投資の見込みについて</p> <p>議案第49号 会員の入退会について</p>
第12回	29.3.22	<p>報告事項</p> <p>① 平成29年2月分事業実施状況報告書について</p> <p>② 重点事業推進委員会の実施について</p> <p>③ 公認会計士による予算実務指導の実施及び結果について</p> <p>④ 「転倒予防」「接遇」研修会の実施について</p> <p>⑤ 行政庁公益法人係による事業活動状況等立入検査の実施について</p> <p>⑥ 平成29年度派遣事業に伴う小中学校健康診断事務補助説明会の実施について</p> <p>⑦ 保育園業務に関する就業説明会の実施について</p> <p>⑧ 労働者派遣事業に関する通知の発送について</p> <p>審議事項</p> <p>議案第50号 平成29年2月分正味財産増減計算書・貸借対照表及び収支計算書・不整合チェック・財務分析について</p> <p>議案第51号 会長・常務理事の職務の執行状況について</p> <p>議案第52号 「職員給与規程」の一部改正について</p> <p>議案第53号 「職員の等級及び初任給に関する基準」の一部改正について</p> <p>議案第54号 会員の入退会について</p>

審議事項

議案第1号 平成28年度決算の承認について 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	54,559	71,413	△ 16,854
郵便振替口座	10,010	174,344	△ 164,334
普通預金	52,024,972	48,919,030	3,105,942
未収金	43,495,892	45,071,483	△ 1,575,591
貸倒引当金	△ 292,292	△ 302,880	10,588
	*		
仮払金	43,203,600	44,768,603	△ 1,565,003
貯蔵品	0	0	0
立替金	620,000	610,000	10,000
前払金	0	0	0
前払金	34,547	34,547	0
流動資産合計	95,947,688	94,577,937	1,369,751
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	26,503,937	21,434,519	5,069,418
減価償却引当資産	5,368,674	5,186,986	181,688
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	14,000,000	0
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	6,000,000	0
40周年記念行事積立資産	2,000,000	1,500,000	500,000
特定資産合計	53,872,611	48,121,505	5,751,106
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	274,000	0	274,000
車輛運搬具減価償却累計額	△ 41,100	0	△ 41,100
	*		
	232,900	0	232,900
什器備品	5,806,291	5,806,291	0
什器備品減価償却累計額	△ 5,327,574	△ 5,186,986	△ 140,588
	*		
	478,717	619,305	△ 140,588
電話加入権	153,100	153,100	0
預託金	5,380	0	5,380
その他固定資産合計	870,097	772,405	97,692
固定資産合計	54,742,708	48,893,910	5,848,798
資産合計	150,690,396	143,471,847	7,218,549
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	41,251,763	41,769,573	△ 517,810
前受金	306,403	0	306,403
預り金	162,294	284,488	△ 122,194
仮受金	0	0	0
市短期借入金	0	0	0
流動負債合計	41,720,460	42,054,061	△ 333,601
2. 固定負債			
退職給付引当金	27,026,087	21,434,519	5,591,568
固定負債合計	27,026,087	21,434,519	5,591,568
負債合計	68,746,547	63,488,580	5,257,967
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	81,943,849	79,983,267	1,960,582
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(27,368,674)	(26,686,986)	(681,688)
正味財産合計	81,943,849	79,983,267	1,960,582
負債及び正味財産合計	150,690,396	143,471,847	7,218,549

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	11,784	11,464	320
特定資産受取利息	11,784	11,464	320
受取会費	2,282,000	2,204,000	78,000
正会員受取会費	2,282,000	2,204,000	78,000
事業収益	468,711,993	455,988,174	12,723,819
受取配分金	405,458,105	395,827,283	9,630,822
受取材料費等	26,093,731	27,509,597	△ 1,415,866
受取事務費	37,160,157	32,651,294	4,508,863
受取補助金等	52,402,000	47,971,000	4,431,000
受取市補助金	38,964,000	37,131,000	1,833,000
受取連合交付金	7,138,000	7,440,000	△ 302,000
受取就業機会拡大事業助成金	2,900,000	2,900,000	0
受取地域高齢者活躍推進事業助成金	500,000	500,000	0
福祉・家事援助センター設置助成金	2,900,000	0	2,900,000
雑収益	428,412	337,680	90,732
受取利息	799	3,160	△ 2,361
雑収益	427,613	334,520	93,093
経常収益計	523,836,189	506,512,318	17,323,871
(2) 経常費用			
事業費	513,003,392	494,017,298	18,986,094
支払配分金	405,458,105	395,827,283	9,630,822
支払材料費等	25,498,491	24,782,908	715,583
職員基本給	20,673,000	19,595,453	1,077,547
職員特別手当	7,838,313	6,881,924	956,389
職員諸手当	4,232,770	3,443,625	789,145
嘱託職員雇賃金	5,868,625	6,293,472	△ 424,847
嘱託職員諸手当	154,325	124,800	29,525
就業開拓員雇賃金	1,822,500	1,708,170	114,330
就業開拓員諸手当	51,700	70,402	△ 18,702
法定福利費	6,484,001	6,122,414	361,587
福利厚生費	204,990	312,511	△ 107,521
退職給付費用	6,285,789	2,386,515	3,899,274
会議費	251,533	293,821	△ 42,288
旅費交通費	820,283	760,555	59,728
通信運搬費	2,461,736	1,977,048	484,688
減価償却費	148,621	241,137	△ 92,516
消耗什器備品費	711,819	561,002	150,817
消耗品費	2,868,276	3,067,671	△ 199,395
修繕費	697,813	777,751	△ 79,938
印刷製本費	1,622,755	1,964,929	△ 342,174
燃料費	80,063	81,251	△ 1,188

科 目	当年度	前年度	増減
光熱水料費	1,054,892	1,153,568	△ 98,676
賃借料	6,252,445	5,930,028	322,417
支払手数料	222,630	188,593	34,037
保険料	3,609,864	3,507,772	102,092
諸謝金	64,800	134,784	△ 69,984
租税公課	997,800	1,370,550	△ 372,750
支払負担金	164,316	148,208	16,108
委託費	6,283,586	4,192,183	2,091,403
貸倒引当金繰入額	0	60,754	△ 60,754
雑費	117,551	56,216	61,335
管理費	8,872,215	7,868,240	1,003,975
職員基本給	2,400,000	2,274,472	125,528
職員特別手当	870,923	764,658	106,265
職員諸手当	470,307	382,625	87,682
法定福利費	525,729	496,411	29,318
福利厚生費	9,659	14,725	△ 5,066
退職給付費用	721,779	274,036	447,743
会議費	12,960	15,139	△ 2,179
旅費交通費	112,917	104,695	8,222
通信運搬費	301,155	241,860	59,295
減価償却費	33,067	53,651	△ 20,584
消耗什器備品費	66,125	52,114	14,011
消耗品費	318,697	340,852	△ 22,155
修繕費	42,965	47,887	△ 4,922
印刷製本費	143,028	173,187	△ 30,159
燃料費	1,219	1,237	△ 18
光熱水料費	213,006	232,932	△ 19,926
賃借料	1,289,707	1,223,202	66,505
支払手数料	14,210	12,037	2,173
保険料	32,783	31,856	927
租税公課	332,600	456,850	△ 124,250
支払負担金	178,722	161,202	17,520
委託費	737,180	491,820	245,360
雑費	43,477	20,792	22,685
経常費用計	521,875,607	501,885,538	19,990,069
評価損益等調整前当期経常増減額	1,960,582	4,626,780	△ 2,666,198
基本財産評価損益等			0
特定資産評価損益等			0
投資有価証券評価損益等			0
評価損益等計			0
当期経常増減額	1,960,582	4,626,780	△ 2,666,198
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,960,582	4,626,780	△ 2,666,198
一般正味財産期首残高	79,983,267	75,356,487	4,626,780
一般正味財産期末残高	81,943,849	79,983,267	1,960,582
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	81,943,849	79,983,267	1,960,582

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品について、定額法によるものである。
- (2) 引当金の計上方法
貸倒引当金
未収金の貸倒れ損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上している。
退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	21,434,519	5,069,418	0	26,503,937
減価償却引当資産	5,186,986	181,688	0	5,368,674
40周年記念行事積立資産	1,500,000	500,000	0	2,000,000
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	0	0	14,000,000
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	0	6,000,000
合 計	48,121,505	5,751,106	0	53,872,611

3 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	26,503,937	0	0	26,503,937
減価償却引当資産	5,368,674	0	5,368,674	0
40周年記念行事積立資産	2,000,000	0	2,000,000	0
固定資産修繕等積立引当資産	14,000,000	0	14,000,000	0
固定資産取得積立引当資産	6,000,000	0	6,000,000	0
合 計	53,872,611	0	27,368,674	26,503,937

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
国庫交付金	連 合	0	7,138,000	7,138,000	0	-
補助金						
市補助金	市	0	38,964,000	38,964,000	0	-
(うち都補助金)	(都)	0	(12,495,000)	(12,495,000)	(0)	-
就業機会拡大支援事業	市・都	0	2,900,000	2,900,000	0	-
受取地域高齢者活躍推進事業助成金	連合	0	500,000	500,000	0	-
福祉・家事援助コーディネーター設置助成		0	2,900,000	2,900,000	0	-
合 計		0	52,402,000	52,402,000	0	-

5 退職給付関係

- (1) 採用している退職給付制度の概要
退職金規定にもとづく退職一時金制度を採用している。
- (2) 退職給付債務に関する事項
- | | |
|-----------|--------------|
| ① 退職給付債務 | 26,503,937 円 |
| ② 退職給付引当金 | 26,503,937 円 |
- (3) 退職給付費用に関する事項
- | | |
|----------------|-------------|
| ① 退職給付引当繰入額 | 5,069,418 円 |
| ② 中小企業退職金共済掛金 | 1,416,000 円 |
| ③ 退職給付費用 (①+②) | 6,485,418 円 |
- (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項
退職給付債務の算定に当たり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合用支給額から中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上している。

6 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,434,519	5,069,418	0	0	26,503,937
貸倒引当金	302,880	△ 10,588	0	0	292,292

附属明細書

特定資産の明細及び引当金の明細については財務諸表の注記に記載しているため記載を省略する。

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として	54,559	
預 金	普通預金			
	郵便振替口座	会費専用	10,010	
	りそな銀行村山支店	運転資金として	49,336,553	
	りそな銀行村山支店	運転資金として	210,768	
	東京みどり農協村山支店	運転資金として	944,713	
	青梅信用金庫村山支店	運転資金として	177,792	
	多摩信用金庫村山支店	運転資金として	647,438	
	西武信用金庫村山支店	運転資金として	707,708	
預金小計	7口座		52,034,982	
未 収 金	公益事業に対する未収額	公益事業の受託料金である	43,203,600	
貯蔵品	洗剤・清掃袋等	棚卸	620,000	
前 払 金	傷害保険料等	傷害保険料等	34,547	
流動資産合計			95,947,688	
(固定資産)				
特定資産	減価償却引当資産	定期預金青梅信用金庫村山支店	減価償却累計額見合の引当資産として管理している	5,368,674
	設立40周年記念行事積立資産	定期預金西武信用金庫村山支店	記念誌・表彰・作品展等に係る経費	2,000,000
	退職給付引当資産	定期預金西武信用金庫村山支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している	10,633,473
		定期預金東京みどり農協村山支店		15,870,464
	固定資産取得積立引当資産	定期預金多摩信用金庫村山支店	固定資産取得見合の引当資産として管理している。	6,000,000
	固定資産修繕等積立引当資産	定期預金りそな銀行村山支店	固定資産修繕等見合の引当資産として管理している。	14,000,000
その他固定資産	電話加入権	電話機	公益目的事業と管理運営用に供している	153,100
	車両運搬具	軽トラック(多摩480㍉9099)	公益目的事業と管理運営用に供している	232,900
	什器備品	耐火書庫その他15点	公益目的事業と管理運営用に供している	478,717
	預託金	リサイクル料金	公益目的事業と管理運営用に供している	5,380
固定資産合計			54,742,708	
資産合計			150,690,396	
(流動負債)				
未払金	配分金等	会員に対する未払い分	41,251,763	
預り金	職員に対するもの	職員より預かっている社会保険本人負担分等	162,294	
前受金	発注者からの先預かり	会員に支払う配分金等	306,403	
流動負債合計			41,720,460	
(固定負債)				
退職給付引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金の支給に備えたもの	27,026,087	
固定負債合計			27,026,087	
負債合計			68,746,547	
正味財産			81,943,849	
負債及び正味財産合計			150,690,396	

議案第2号

役員を選任について

定款第23条及び第26条に基づき、公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センターにおける理事及び監事候補者を次のとおり推薦する。

任期：平成29年6月27日に開催される定期総会にて選任後、2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定期総会の終結の時までとする。

役職名	氏名	ふりがな	備考
理事	石井常男	いしい つねお	就任
理事	加藤政幸	かとう まさゆき	重任
理事	田中誠一	たなか せいいち	重任
理事	都筑栄子	つずき えいこ	重任
理事	中野育三	なかの いくぞう	重任
理事	中村 盡	なかむら じん	重任
理事	播摩恵美子	はりま えみこ	重任
理事	福井正明	ふくい まさあき	重任
理事	堀口芳範	ほりぐち よしのり	就任
理事	室井正男	むろい まさお	就任
監事	井上雅司	いのうえ まさし	就任
監事	村野百合子	むらの ゆりこ	就任

参 考 资 料

公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター 役員名簿

任期（平成 27 年 6 月 19 日から平成 29 年 6 月 27 日まで）

役 職 名	常・非	氏 名	就任日
会 長 (代表理事)	非常勤	森 脇 義二郎	H15. 4. 1～
副会長	非常勤	中 村 盡	H25. 6. 26～
常務理事 (事務局長)	常 勤	福 井 正 明	H28. 6. 17～
理 事	非常勤	加 藤 政 幸	H25. 6. 26～
理 事	非常勤	桜 井 堯	H25. 6. 26～
理 事	非常勤	鈴 木 辰 男	H13. 4. 1～
理 事	非常勤	田 中 誠 一	H25. 6. 26～
理 事	非常勤	都 筑 栄 子	H25. 6. 26～
理 事	非常勤	播 摩 恵美子	H25. 6. 26～
理 事 (武蔵村山市健康福祉部長)	非常勤	中 野 育 三	H28. 6. 17～
監 事	非常勤	川 野 益 弘	H11. 4. 1～
監 事	非常勤	廣 瀬 孝 子	H25. 6. 26～

固定資産一覧表

(平成29年3月31日現在)

1 什器備品

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
耐火書庫	1	1	ライオン#301
物置	1	1	ヨドコウMFX-70HBL-2
物置	1	1	ヨドコウYMZR-15C
ポータブルワイヤレスアンブセット	1	1	パナソニックWX-282
VTRスタンド	1	6,105	VTR1500L
ナショナルワイドテレビ	1	1	TH-32FP15
ゴミ集積保管用容器	1	1	ワイドステーションTW-550
カーブミラー	1	1	NACKSアクリルミラー
ユニットハウス	1	1	LCX-46H
物置パンダ3	1	1	SPACE-NAVI
物置パンダ2	1	1	SPACE-NANI
天吊エアコン(技能作業室)	1	1	ダイキンSYHP-80AJ7
天吊エアコン(会議室)	1	1	ダイキンSYHP-140AC
日立天吊ツインエアコン	1	75,000	日立RPC-AP-224
メールシーラー	1	397,600	postmate5
合計	15	478,717	

2 車両運搬具

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
軽トラック	1	232,900	スズキ(多摩480そ9099)
合計	1	232,900	

3 特定資産

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
減価償却引当資産	1	5,368,674	青梅信用金庫
40周年記念行事積立資産	1	2,000,000	西武信用金庫
退職給与引当資産	1	10,633,473	西武信用金庫
退職給与引当資産	1	15,870,464	農業協同組合
固定資産修繕等積立引当資産	1	14,000,000	りそな銀行
固定資産取得積立引当資産	1	6,000,000	多摩信用金庫
合計	6	53,872,611	

4 その他固定資産

(単位:円)

品名	数量	金額	備考
電話加入権	2	153,100	事務用2回線
預託金	1	5,380	リサイクル料金
合計	3	158,480	

(単位:円)

総合計	24	54,742,708	
-----	----	------------	--

祝

平成29年定期総会 平成29年6月27日

表彰 被表彰者名簿 (敬称略)

1 会員表彰 表彰規程に該当する会員 (55人)

H29・6・30 現在

	会員番号	氏 名	入会年月(平成)	備 考
1	1252	松島 善次郎	平成11年 7月	
2	1432	吉澤 尚 宏	平成12年12月	
3	1457	佐藤 東	平成13年 3月	
4	1478	福森 紀 一	平成13年 4月	
5	1510	鈴木 次 雄	平成13年 6月	
6	1554	平岩 敏 夫	平成13年10月	
7	1566	浅田 俊 男	平成13年11月	
8	1584	立野 忠	平成13年12月	
9	1643	大花 実	平成14年 6月	
10	1785	鬼塚 康 英	平成15年 7月	
11	1850	楨 忍	平成16年 1月	
12	1907	布施 哲 子	平成16年 5月	
13	1937	中島 幹三郎	平成16年 8月	
14	1965	堺 和 男	平成16年10月	
15	2006	本木 恵 子	平成17年 4月	
16	2007	岸野 洋 司	平成17年 4月	
17	2024	清家 イトエ	平成17年 5月	
18	2033	塚本 光 一	平成17年 5月	
19	2068	星野 博	平成17年10月	
20	2084	相川 光 雄	平成17年12月	
21	2086	松原 明 子	平成17年12月	
22	2146	片岡 ミナ子	平成18年 4月	
23	2217	山本 理 一	平成18年 7月	
24	2218	中 義 三	平成18年 7月	
25	2232	村松 了	平成18年 8月	
26	2237	水落 利 男	平成18年 8月	
27	2243	栗原 喜久美	平成18年 8月	
28	2250	飯島 正 一	平成18年 9月	
29	2265	下田 シヅ子	平成18年 9月	
30	2271	和田 馨	平成18年 9月	
31	2286	佐藤 弘 子	平成18年 9月	
32	2310	荒沢 利 子	平成18年 9月	
33	2328	樋川 政 子	平成18年 9月	
34	2348	高橋 洋 子	平成18年 9月	
35	2359	田中 ヤチヨ	平成18年 9月	

	会員番号	氏 名	入会年月(平成)	備 考
36	2385	小澤 力	平成18年10月	
37	2397	指田 紀明	平成18年10月	
38	2410	小田川 トミ子	平成18年10月	
39	2414	内野 カツ子	平成18年10月	
40	2457	新田 定義	平成18年12月	
41	2484	阿部 源次郎	平成18年12月	
42	2493	井上 正男	平成19年 1月	
43	2507	南雲 美也	平成19年 1月	
44	2515	古池 東吾	平成19年 1月	
45	2517	浅野 武雄	平成19年 1月	
46	2528	小西 清高	平成19年 2月	
47	2540	加園 勝美	平成19年 2月	
48	2544	飯田 博善	平成19年 4月	
49	2560	武藤 義一	平成19年 4月	
50	2565	直塚 勇	平成19年 4月	
51	2571	名取 衛	平成19年 5月	
52	2576	池田 壽美子	平成19年 5月	
53	2585	村越 五郎	平成19年 5月	
54	2599	波多野 エミ子	平成19年 6月	
55	2603	福島 武司	平成19年 6月	

2 役員表彰 表彰規程に該当する役員 該当者(感謝状) 5人

退任時役職	氏 名	就任年月日
会 長	森 脇 義二郎	平成15年4月 1日～平成29年6月27日 7期14年
理 事	鈴木 辰 男	平成13年4月 1日～平成29年6月27日 8期16年
理 事	桜井 堯	平成25年6月26日～平成29年6月27日 2期 4年
監 事	川野 益 弘	平成11年4月 1日～平成29年6月27日 9期18年
監 事	廣瀬 孝子	平成25年6月26日～平成29年6月27日 2期 4年

※表彰規程(一部抜粋)

第1条 この規程は公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の発展に寄与し、功労があったものの表彰について必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 表彰は、一般、役員、会員及び職員表彰とし、次の各号に該当するものに対して行う。

- (1) 略
- (2) 役員表彰 センターの役員を継続して2期以上在任し退任したもの。
- (3) 会員表彰 センターの会員として、センター事業の発展に寄与し、その業績が顕著なもの。
(77歳を過ぎ、かつ在籍期間が10年を超えたもの)
- (4) (5) 略

3 全シ協特別表彰 シルバー人材センター法制化30周年記念行事に係る表彰者及び団体

- (1) 長期就任都道府県シルバー人材センター会長(都内8センター対象)
公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター 会 長 森 脇 義 二 郎
- (2) 優良シルバー人材センター 公益社団法人武蔵村山市シルバー人材センター
(都内1センター対象)

